

登録コード	ASJ03644	開講年度	2026					
授業科目	特別研究					担当教員	竹田 謙一	
英文授業名	Graduate Research					副担当		
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	修士2年
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	該当							
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ							
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。					既知の情報に基づき、独自性、新規性のある研究計画を立案でき、実行できる。		
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。					得られた成果を国内外の学術集会において発表できる。		
授業の概要	家畜行動学分野（応用動物行動学分野）に関連した研究テーマを設定し、研究計画の立案、研究遂行に必要な観察、分析技術、研究成果の解析、結果に対する考察などについて指導します。日々のディスカッションを通じて問題解決能力、プレゼンテーション能力などの基礎的な研究能力を身につけます。研究の進行状況に応じて、得られた成果を総括し、国内外での学術研究発表会等で発表します。修論審査会・発表会に向けた研究指導を行い、高度専門職業人として必要な実践力を養成します。							
Contents:	Students will learn a lot of skills such as planning of investigations and experimental techniques for study on farm animal behaviour sciences throughout their own research.							
授業計画	研究室のゼミを含め、頻繁に相談、報告、得られた結果の解釈など、打合せを行いながら、研究に取り組みます。学会・シンポジウムでの発表時には、前もって準備を行い、発表練習を行います。							
成績評価の方法	日々の学習意欲、資料作成能力、大学院生として率先して示される動物飼育活動などを踏まえて総合的に評価します。							
成績評価の基準	評価基準： 秀 S 90-100点 優 A 80-89点 良 B 70-79点 可 C 60-69点 不可 D 0-59点							
事前事後学習の内容	習得した技術や知識は復習し理解を深め、疑問点があれば放置せず、相談しながらすぐに解決することを心がけてください。。							
履修上の注意	特になし							
質問,相談への対応	随時（竹田謙一 ktakeda@shinshu-u.ac.jp）							
学生へのメッセージ	何事も探求心を持って、迷わず、突き進みましょう。しかし、勝手に進むのは良くありません。							
【教科書】	特に指定しない							
【参考書】	特に指定しない							